



イラク復興支援群活動報告

17.5.6

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (5月6日)

○ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：ODA案件の調整
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - 11カ所（サマーワ×5、マジット、スウェイル、ナジミ、ワルカ、ルメイサ、ヒラール）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 3カ所（サマーワ×3）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - 4カ所（サマーワ×2、ヒドル、マジット）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - 3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - 9カ所（サマーワ×8、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿営地）

全 般 (5月6日)

○ 宿営地関連施設の整備

- ・ ヘリポート舗装
- ・ 燃料庫補修作業
- その他
 - ・ 別紙「宿営地内作業の様子」
 - ・ 対外発信関連：FUJ15月号原稿調整（宿営地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ23両に対し約224t（約49,000人分）が配水された。5月6日まで計約14,840t（約8,297,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
 - ・ 4/1～30までの、CU配水量（参考）
 - ヒラールCU・8,750t、ダラージCU・9,000t
 - ・ 5月6日現在の雇用人員
 - 医療（PHC等）94名、学校修復415名、道路補修21名、青年・スポーツ関連102名、清掃事業関連10名、給水関連50名、通訳62名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、し尿処理3名、清掃3名、耐震性強化施設補修作業24名、エンジニア2名、タクシー20名、床屋2名、井戸士1名、アドバイザー1名、電気工等3名、T-レックス操作等2名、ヘリポート舗装10名、燃料庫補修工事10名

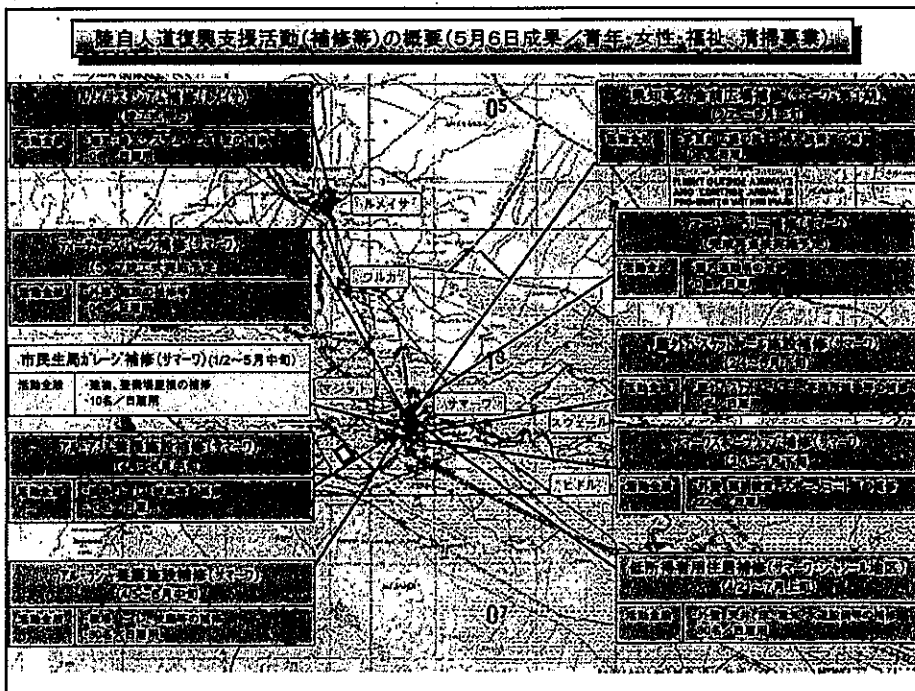
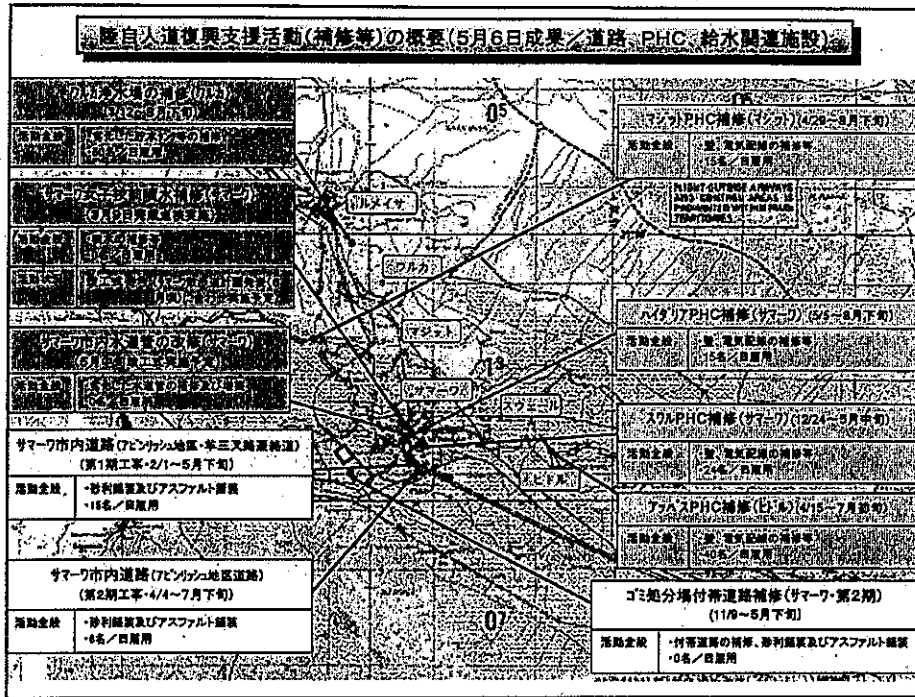
計879名

全 般 (5月6日)

- クウェート分遣班
 - ・ 部隊交代準備
 - ・ 輸送準備
 - ・ CFLCCとの調整
 - ・ 米軍取材協力
- バクダッドLO
 - ・ 恒常業務
- バスラLO
 - ・ 恒常業務
- スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(5月6日成果/学校)

<p>7ル・ナバス小学校(ナジミ)(1/17~5月下旬)</p> <p>活動全数 校舎2階建て、発電機設置、トイレ補修 42名/日雇用</p>	<p>7ル・クワーク男子小学校 7ル・ナバフ女子小学校(ル/イ)(4/18~6月下旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 26名/日雇用</p>
<p>7ル・ハティーン小学校(サマー) (2/2~5月下旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 53名/日雇用</p>	<p>7ル・アグラス小学校(リム)(4/11~5月中旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 48名/日雇用</p>
<p>7ル・ナイサー中学校(ヒラール)(4/30~7月下旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 30名/日雇用</p>	<p>7ル・ジョラン小学校(マジット)(1/8~5月下旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 60名/日雇用</p>
<p>7ル・ネール小学校(サマー) (5月中旬竣工式典予定)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 2名/日雇用</p>	<p>ルビフ・アム・ムハール小学校(スワール) (1/8~5月中旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 18名/日雇用</p>
<p>7ル・イハラ女子中学校(サマー) (4/2~6月下旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 60名/日雇用</p>	<p>7ル・ミラク中学校(サマー) (4/2~6月中旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 21名/日雇用</p>
<p>7ル・メド小学校(サマー)(4/25~7月下旬)</p> <p>活動全数 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 45名/日雇用</p>	



		人員現況																								
上段:増人員数 下段:減人員数																										
区分	所属人員	サマワ			クウェート			バグダット			バスラ			キャンプ・スレイ			ドバイ			国外			国内			《備考》 人員の变化及び増減人員の内訳
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出向人員	増減人員	所在人員	帰国(帰省)人員	増減人員	所在人員	
6次支援科	481	481	0	480	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	481	0	480	0	0	1	既員異動不申の為1名4車に増減
6次業務派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	
業務支援隊	112	77	0	70	26	0	24	4	0	3	4	0	4	1	0	1	0	0	9	112	0	111	0	0	1	既員異動1名(POM)5車からサマワ増、取力異動7名(サマワ)3名(POM)1名(バグダット)3名から4名、既員異動不申の為1名50日から一時帰国中
合計	603	568	0	560	26	0	24	4	0	3	4	0	4	1	0	1	0	0	9	603	0	601	0	0	2	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用着数:1名、FOMA使用者数:31名(第5次群TV電話合計:183名、FOMA合計:625名)

		車 両															計				
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大		浄 水 セ ツ ト	重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車
IQ	サマワ	13	10	2	44	20	7	1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	187	
	シャイバ																				
	バスラ					1															1
	タリル																				
	バクダット																				
	計		13	10	2	44	21	7	1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	188
KW	キャンプVA	1			2			2	1						6						12
	キャンプアリアジャン																				
	計		1		2			2	1						6						12
総計		14	10	2	46	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200	

装備の現況(武器)

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリフジャン							
	計							
総 計								

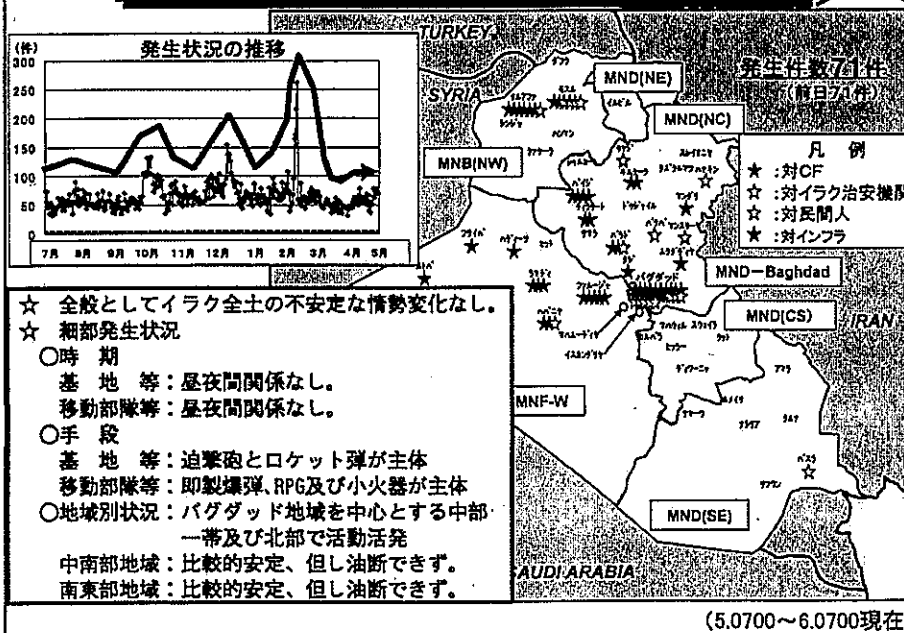
装備品等の可動・不可動の状況①

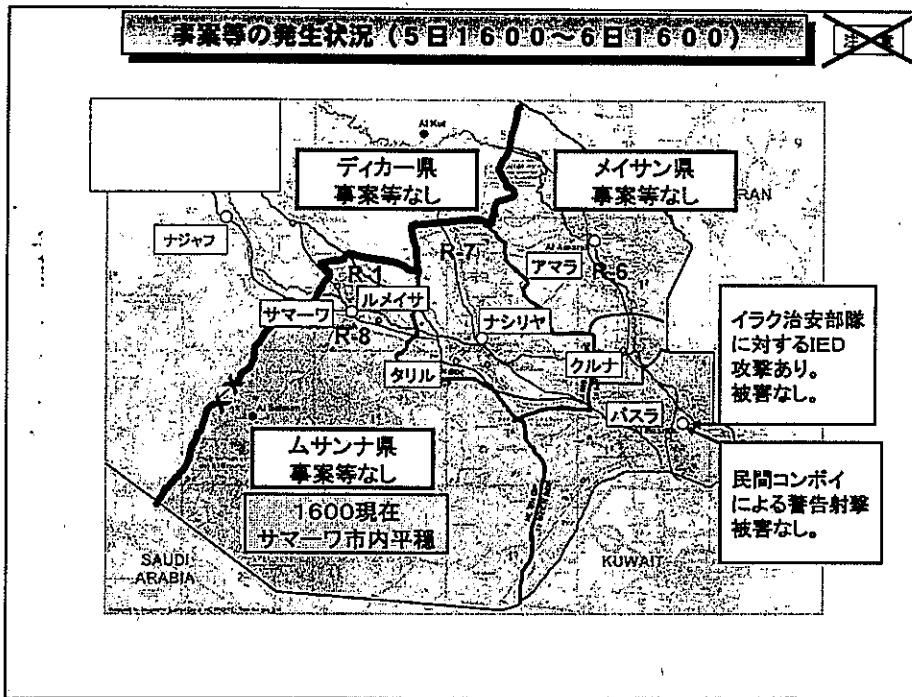
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1底板亀裂	整備待ち 後送待ち
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵車	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンドレン不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	16	1	0	エンジン(ロッカーアーム破損)	整備調整中
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考	
浄水セット	官品	4	4	0	0		
	民生	2	2	0	0		
遠距離監視システム	昼用						
	夜用						
近距離監視システム							
近距離暗視装置(V7)							
微光暗視装置(V3)							
空中監視装置							

事案等の発生状況(昨日)





イラク全土の全般情勢評価 (5. 6)

(4月30日の報告以降変化なし)

区分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続(北部(モスル)での攻撃増加) ●新政権発足に反発し、暫時攻撃増加する可能性(一日平均40~50件台⇒60~70件台) 	3/7追加 4/30追加
スンニ過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとサルカウィGpが共闘の可能性 	4/11追加
バース党残党	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●4/9のバグダッドでの大規模集会の成功により、存在をアピール⇒12月の選挙には単独で政治参加の可能性 	4/11追加
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●爆発物処理部隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) ●偽物IEDが増加傾向(対処手順を観察か) ●子供を使った手法に留意(IED点火、監視等) 	4/5追加 4/19追加

イラク南東部の全般情勢評価 (5. 6)

(5月3日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	●比較的安定→多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト バース党残党	●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バース党残党による多国籍軍(へり含む)への攻撃の可能性 ●英国総選挙に関連、世論操作のための攻撃の可能性 ●バスラ・メイサン県でIED増加傾向 ⇒迫撃砲等より効果的(殺傷能力及びメディアの関心)	4/20追加 5/3追加
サドル派	●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 →最近の攻撃はサドル派民兵関与の可能性あり ●サドル派事務所はその存在感を増大させる可能性 ⇒一部の過激分子を抑えられるか否かが今後の鍵	3/12追加 4/11追加
MSR・ASR	●IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し、カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンバは4/20開通予定)	
タリル空港	IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒	
その他	南東部における遠隔操作爆弾が増加傾向	4/28追加

ムサンジ県の全般情勢評価 (5. 6)

区分	内容	備考
全般	●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か →明確な敵意等の表示は市内で見られず ●電力問題に関連し、市民のイライラ感増大(給水問題削除) ⇒陸自車両への大人からの投石に関連の可能性 ●12月撤退報道により、市民の反発広がる可能性	3/27追加 3/13追加 5/2追加 5/6追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり	
サドル派	●陸自の12月撤退報道に反応(緊急集会実施) ⇒撤退歓迎の発言も、しばし様子見(過激な行動には出ない可能性) ●サドル派民兵については特異動向なし	5/6追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
デモ関連	電力事情の悪化により、市内においてデモが発生する可能性は否定できず(サマーフ)	4/25追加

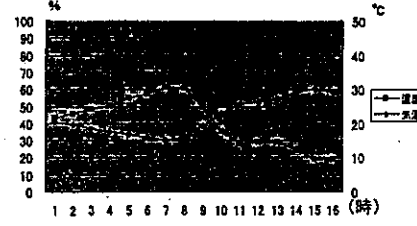
現地の気象情報

報告内容

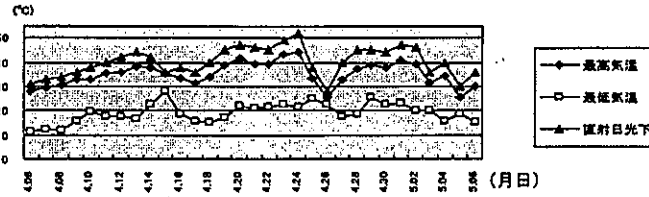
サマータイム

日の出 : 0609
 日の入り: 1942
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高30.2°C、最低15.1°C
 : 最高36.0°C(直射日光下)
 湿 度 : 40.9%
 風 速 : WSW 5~8 m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移



5月7日(土)の活動予定

サマーワ本隊			
隊長(J1)	兼支隊長(J2)	対外調整(J21)	物質輸送(J4・往路)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0825: 宿営地発 0855-0935: ティーチーズパーク竣工式(サマーワ) 1005: 宿営地着 1210-1300: 在イラク米軍大使館付武官対応 1300-1550: 師団長視察受け子行	1030: 宿営地発 1100-1200: アルメアリー師訪問(サマーワ) 1230: 宿営地着 1430: 宿営地発 1500-1600: サマーウィ師訪問(サマーワ) 1630: 宿営地着	0755: 宿営地発 0825-0935: ティーチーズパーク竣工式事前準備(サマーワ) 1005: 宿営地着	0705: 宿営地発 0900-0920: タリルAB 1130-1215: ナビスタ 1530: CV着(泊) (イラク時間)
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
人員15名 車両3両 (LAV×3)	人員17名 車両4両 (LAV×4)	人員22名 車両5両 (LAV×5)	人員37名(復35) 車両9両 (LAV×5) (HMV×1) (大型×1) (特大×1) (Amb×1)

5月7日(土)の活動予定

サマーワ本隊			
施設支援(J71)	施設支援(J72)	ルートチェック(J101)	J1ルートチェック(J102)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0815:宿営地発 0925-1030:アル・ジョラーン小学 校施工状況確認 (マジット) 1140:宿営地着	0730:宿営地発 0820-0900:ザハラ地区発電機 施工状況確認 0930-1000:ニッサン地区発電 機施工状況確認 1010-1040:パラディア地区発 電機施工状況確 認 1050-1120:アスカン地区発電 機施工状況確認 1130-1200:アスカリPHC施工 状況確認 1230:宿営地着 (全てサマーワ)		
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(幹長)	
人員15名 車両3両 (LAV×3)	人員22名 車両5両 (LAV×5)		

5月7日(土)の活動予定

サマーワ本隊			
J2ルートチェック(J103)	情報収集(J104)	師団長サマーワ市内視察予行 (JX)	GRF(J20)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
		1320:宿営地発 ~ :RO、サマーワ市内視察 予行 1520:宿営地着	
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(幹長)	
		人員23名 車両6両 (LAV×6)	

5月7日(土)の活動予定

サマーワ本隊			
勤務警備員配置(S6)	超音波診断装置普及教育(S91)	在イラク米軍大使館付 武官等対応(S92)	警衛(S11)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0530:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地	1000-1200	1150-1500	
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
警備中隊計画	衛生隊計画	兼支隊S-3計画	

5月7日(土)の活動予定

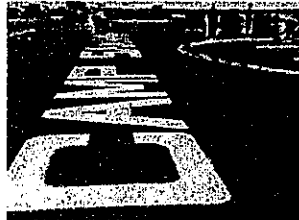
サマーワ本隊			
浄水活動(S12)	宿営地内工事、作業(S13)	群主力の行動(S15)	空中監視活動(S16)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0730-1200:大量送水システム 整備・運転	0800-1600:耐弾性強化施設 補修 0800-1600:緊急CP補修 0800-1600:シャワーコンテナ 移設作業 0800-1600:通信施設の換壁 設置 0800-1600:コンテナ再配置作 業 0800-1600:燃料庫補修工事	0800-1600:宿営地内業務	0730-0730
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
給水隊計画	施設隊等計画	群S-3計画	群S-2計画

5月7日(土)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・ 警備中隊等受入 ・ 演習場調整会議 ・ 業者調整 ・ 取材対応準備 ・ 盲友会活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務

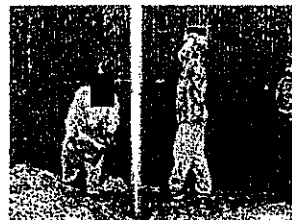
宿営地内作業の様子(ヘリポート舗装)

別紙



CAMP SAMAWAHと表記

宿営地内作業の様子(燃料庫補修作業)



避雷針の支柱

モスク・ミーティング (6.0.8.1.0)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:
一特になし。

ワフーグ・ミーティング (6.1.6.1.5)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
一群、業支隊ともに全般的には連携良く活動しており、応用動作の域になってきているが、そういう時こそ、往々にして基本的な事項で抜けが出ることがある。まもなく第6次群への申し送りの時期を迎えるにあたって、もう一度基本的な事項を確実に実施することに心がけよ。そして、申し送りにあたって、基本的な事項で抜けが出ることのないように十分注意せよ。
一ミーティング等における群長、隊長の指導事項・統制事項については、各LO等に対しても必ず通報・徹底せよ。特に遠くに離れている者に対するケアを手厚く実施するように心がけよ。また、平素からの情報提供についても、直接関係ないと思われる所掌に対しても、念のために一声かけるという着意が非常に重要である。

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED]、モスルは [REDACTED]
2 特記事項	(1) MNC-I副司令官 [REDACTED] より、6月サマーフ訪問の希望の打診 (2) MNF-I新参謀長 [REDACTED] より、6月サマーフ訪問の希望の打診
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 本日分と併せ明日報告 (2) MNC-I副司令官 [REDACTED] に日本隊の活動に関するブリーフィング実施 (3) MNF-I副司令官 [REDACTED] に、サマーフ訪問に対するサンクスレター等を手交 (4) MNF-I新参謀長 [REDACTED] に日本隊の活動の概要資料を手交 (5) MNF-I SCJSに第10師団長の訪問計画を提出 (6) その他通常業務
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	なし

バスラLO日々業務報告(5月6日)

区 分	内 容
1 警戒態勢等	バスラ空域 ・脅威レベル : ・警戒態勢 :
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 輸送機隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の駐屯地(基地)管理関連 NSE (National Support Element) 関連 (3) 定例情報収集 : (4) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2部隊統一会議、J3部隊統一会議 (5) 各種会議参加調整 (6) J3部長等MND(SE)主要幕僚のサマーワ訪問調整 : 5月14日~15日予定 (7) イラク米國大使館付武官一行のサマーワ訪問調整
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 各種会議等調整 (5) MND(SE) 主要幕僚のサマーワ訪問調整
5 その他(備考)	昨日報告したイラク陸軍第10師団駐屯地の開所式の風景(写真参照)



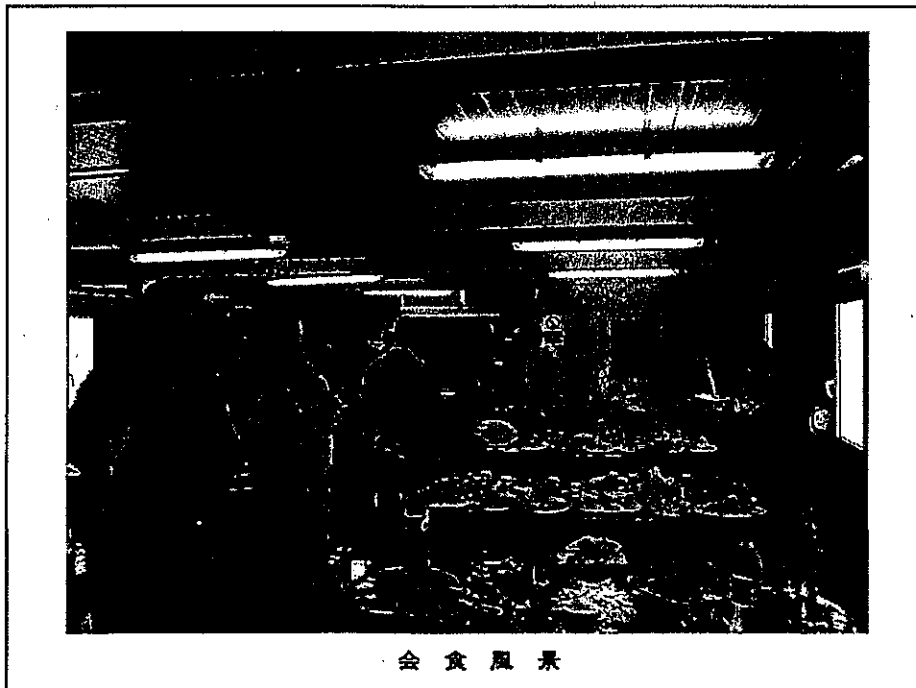
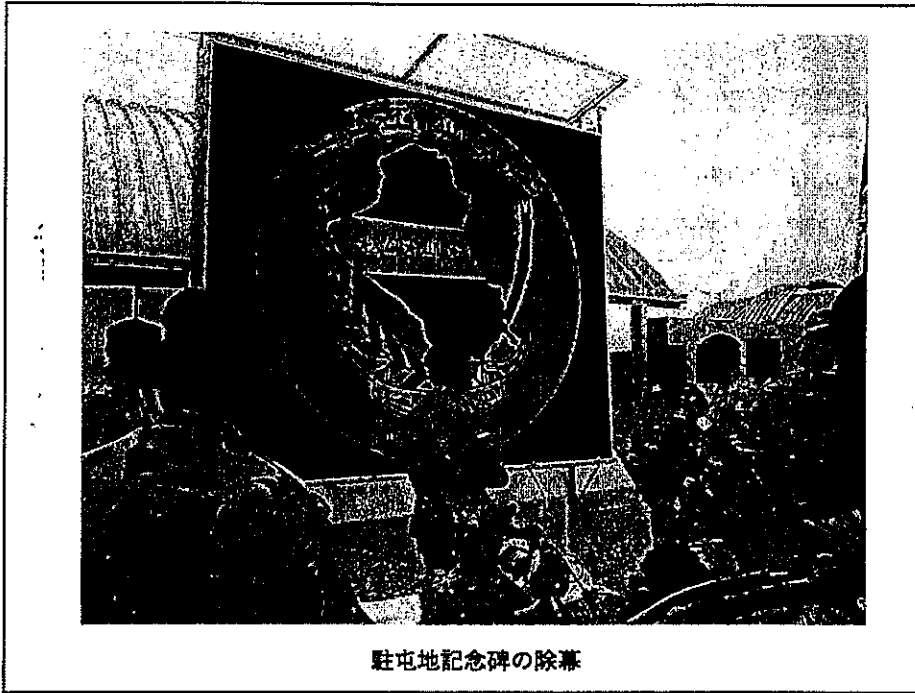
式典会場(キャンプ儀仗広場)



各来賓



イラク国旗の掲揚



クウェート分遣班業務報告

17.5.6

全 般	
○国内情勢等 ○人員・武器等異状なし ○人員報告:所属人員24名 展開支援1名 事故2名(サマー業務支援1名、戦力回復1名) 現在員23名 ○部隊交代準備、輸送準備、CFLCCとの調整、米軍取材協力等実施	○天候:晴(砂嵐) ○気温:19~35℃ (直射日光下の最高気温44℃)
本日の活動状況	
恒常業務	その他
○部隊交代準備(キャンパーズニア) キャンパーズニアの宿泊施設の準備 ○輸送準備(クウェート市内→リアルガム基地) サマーワに送る量等の貨物輸送準備・輸送	○CFLCCとの調整(キャンプアリフジャン) 5・6次群部隊交代及び6次群長表敬に関して ○米軍取材協力(キャンパーズニア) 米軍広報誌の写真撮影対応
明日の予定	
恒常業務	その他
○警備中隊等受入(キャンパーズニア) ○演習場調整会議(キャンピュアリング) ○業者調整 ・記念品関連業者 ・補給関連業者	○取材対応準備 業支隊広報係との6次群取材対応に関する調整 ○曹友会活動 ・キャンパーズニアの清掃活動参加 ・市内オイルディスプレイセンター等研修
その他(教訓・要望事項等)	
特になし。	